

社会福祉法人 進和学園 2020年度 作業会計(売上高・支払工賃)実績

株式会社 研 進

作業種	利用者数	職員数 (上:公的資金) (下:作業会計)	年間売上高 (万円)	年間支払工賃 (万円)	1人当たり 月額工賃(円)	工賃還元率 (%)
ホンダ車部品組立	76 (▲10人)	18 (7) (11)	8,299 (▲20.5%)	4,579 (▲15.1%)	50,208 (▲3.9%)	55.2
給食	5 (-)	13 (7) (6)	4,953 (+12.5%)	181 (▲55.1%)	30,133 (▲55.1%)	3.7
食品加工	17 (▲1人)	9 (7) (2)	4,250 (▲3.5%)	1,325 (▲7.7%)	64,941 (▲2.3%)	31.2
製パン・菓子	21 (-)	8 (7) (1)	3,328 (▲14.0%)	452 (▲15.0%)	20,917 (▲0.9%)	13.6
いのちの森づくり	7 (+1人)	4 (2) (2)	2,143 (▲7.4%)	557 (▲2.8%) (他施設含む853)	66,345 (▲16.7%)	26.0  (39.8)
しまむらストアー (施設外就労)	8 (▲1人)	2 (2) (0)	699 (+1.9%)	496 (▲9.8%)	51,698 (+1.5%)	71.0
マルチ・タスク (清掃・その他)	3 (▲1人)	1 (1) (0)	678 (▲15.7%)	210 (+4.5%)	58,333 (+39.6%)	31.0
ともしびショップ (湘南リトルツリー)	0 (-)	2 (2) (0)	518 (▲28.2%)	0	0	—
クリーニング	7 (+2人)	2 (2) (0)	498 (▲1.4%)	135 (+3.8%)	16,095 (▲25.5%)	27.1
総合計 (他の作業種を含む)	357 (▲25人)	117 (95) (22)	26,982 (▲9.8%)	9,220 (▲13.6%)	21,522 (▲7.5%)	34.3

2020年度は、コロナ感染拡大に伴い、各作業種の売上高は大きく減少しました。また、後半は、半導体不足の影響も加わりホンダ車部品の作業量は過去最低水準となりました。

障害者ご本人(利用者)への支払工賃も減額を余儀なくされました。

【補足】

私達は、環境変化に対応すべくホンダ車部品事業を中核に据えつつ、作業種の多角化に取り組んでいます。2020年度決算における、進和学園の作業会計(売上高・支払工賃等)の実績は、上表の通りです。コロナ禍による需要の喪失は著しく、各作業種共に苦戦を強いられました。世界的な半導体不足による生産調整の影響も受け、自動車部品の仕事量は大きく減少しました。

多角化の成果も徐々に挙がり、売上高に占めるホンダ車部品の割合は相対的に低下し31%となっています。一方、障害者ご本人(利用者)への支払工賃については、その50%は未だにホンダ車部品に依存しています。更に、ホンダ車部品における配置職員18名中、過半の11名分の人件費は、ホンダ車部品の作業会計から賄われています。その結果、公的資金(自立支援給付費)に基づき配置する職員の人件費は、他の作業種に手厚く割り当てることを可能としています。障害者(利用者)への工賃支給のみならず、職員の人件費までを一定支えるホンダ車部品事業への依存度は、依然としてかなり高いというのが実情です。

多角化の推進に際しては、利用者数、売上高、支払工賃(総額/一人当たり平均)、工賃還元率(売上高に対する工賃の割合)、職員人件費、その他経費、粗利益(率)等を総合的に分析し、全体を俯瞰する中で評価することが重要となります。

以上